

市長と語ろう会

シリーズ 26

団体：石岡市内郵便局

開催日：3月22日 **参加者：**15人

テーマ：石岡市と市内郵便局との連携

参加者から出た意見

- ・ 都内で行うイベント開催時には「観光マイスター」的な人がいれば、市の魅力をおもてなしの心を持って伝えてくれる。また、移住に関するブースがあれば、興味を持ってもらえるきっかけとなる。
- ・ 包括連携事業のうち、認知症が疑われる際の情報提供については、市へ相談する際の基準があると良い。
- ・ 月2回発行している市報であるが、配布に手間がかかり、また班に入らない人が多く情報が広く行きわたっていない。発行回数を月1回にして、郵送にて全戸配布している行政もあるので、検討してほしい。



シリーズ 27

団体：葦穂地区区長会

開催日：3月25日 **参加者：**25人

テーマ：安全安心の地域づくりと地域の活性化

参加者から出た意見

- ・ 県道石岡筑西線で、柿岡へ行く道路に、高齢者がセニアカーを安全に乗るための歩道があると良い。
- ・ (仮称) 上曽トンネルとフルーツラインの十字路で事故が多い。信号機設置についての要望書を出しているので、早急に対応してほしい。
- ・ 道路整備の基準・順位を明確化するために、地区からの要望箇所の場所や写真を公表して、市民の理解を得られるように情報を開示してほしい。
- ・ 雪村(画家)の絵が八郷地区にあると聞いた。とても貴重な作品であるので市としてぜひ活用してほしい。



※「市長と語ろう会」の参加団体を募集しています。詳しくは秘書広聴課 (TEL 23-7274) まで。

広告掲載欄

広告掲載欄

市ボランティア連絡協議会 が地震救援金を寄付

3月18日、市内で活動するボランティアで構成する「石岡市ボランティア連絡協議会(当時会長:井坂日出代、13団体245人)」が、トルコ・シリアで発生した大地震で住み家を失った被災者の支援や復興に役立てて欲しいという気持ちから、会員に呼びかけ97,090円を集めました。

救援金は井坂会長から谷島市長へ直接手渡され、市を通じて日本赤十字社に寄付される予定です。主に、復興支援などに活かされます。



鳥インフルエンザ発生時の 防疫作業に関する協定を締結

『高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ発生時の防疫作業に関する協定』は石岡市とかすみがうら市の両市にまたがる大規模農場において、鳥インフルエンザが発生した場合に迅速かつ確かな防疫対応を実施することを目的としています。この協定を締結したことにより、①防疫支援センターにおける作業 ②発生地サポート拠点における作業 ③発生地における作業等の相互支援の実施の3つが可能となりました。

イベント・催し

第7回石岡アート協会展

▼会員展を3期に分けて開催します。会員の制作活動の成果を多数展示します。なお、会員は随時募集中です。興味のある人はぜひご入会ください。

第1期 日本画・洋画・彫刻

日にち/6月13日(日)～18日(金)

第2期 工芸美術・書

日にち/6月20日(日)～25日(金)

第3期 写真・デザイン

日にち/

6月27日(日)～7月2日(日)

共通

時間/午前9時～午後5時

場所/八郷総合支所1階郷の風

岡石岡アート協会事務局

Tel 24・1311 (大久保)



広告掲載欄

広告掲載欄